

## 2016年度国際認定山岳医研修会 札幌クラスタ開催要項

2016. 11. 29発表

日時：2017年3月4日(土)午前8時00分(7時40分受付開始)～3月5日(日)午後12時30分散会予定

場所：札幌手稲山、手稲パラダイスヒュッテ

当該教程：2016年度募集要項コースプログラム 一般教程

6. 札幌クラスタ 救助技術

7. 山岳スポーツ活動を体験する 山スキー・ボード・スノーシュー等

項目	規定	内容	必修※ <sup>1</sup>
救助技術総論	1時間	理論	○ ☆
救助技術実践	2時間	実習	○ ☆
組織救助技術実践	2時間	実習	○ ☆
ヘリコプターレスキュー※ <sup>2</sup>	3時間	理論+実習	☆
低体温症	1時間	理論+実習	○ ☆
クレバスレスキュー	1時間	実習	☆
山岳スポーツ体験	7時間	実習	☆

※ 1 ○国内認定医希望者必修、☆国際認定医希望者必修

※ 2 2010, 2012年のregulation改訂を受けたプログラム。  
最後の注意事項を必ずお読み下さい。

内容：

### 組織救助を学ぶ～北海道警察山岳遭難救助隊との合同訓練

- ・ 北海道警察山岳遭難救助対策官による講義
- ・ 北海道警察山岳遭難救助隊によるデモンストレーション  
山岳救助における時間構築  
医療との連携
- ・ 北海道警察山岳遭難救助隊との合同救助訓練
- ・ 搬送体験
- ・ 救助待機要領 ～ 班対抗雪洞コンペティション

### ヘリコプターレスキュー（天候不順時は映像による講習）

- ・ 北海道警察航空隊運航統括官による講義
- ・ 北海道警察航空隊特務隊員によるデモンストレーション  
リスクと時間構築  
機内収容方法-ホイストデモンストレーション  
待機要領

### 富山県警における組織救助技術を学ぶ～富山県警山岳警備隊

### 低体温症救助実践～実習

- ・ 北海道警察山岳遭難救助隊との合同救助訓練

### 2015 ICAR 雪崩埋没者の医療対応チェックリスト

- ・ シナリオトレーニング
- ・ 北海道警察山岳遭難救助隊との合同救助訓練

<b>クレバスレスキュー～デモンストレーション&amp;体験</b>
<b>A※<sup>3</sup>：山岳スポーツ体験～装備特性を学ぶ（国際認定医希望者必修）</b> <b>クレバスレスキュー実習（国際認定医希望者必修）</b>
<b>B※<sup>3</sup>：捜索を学ぶ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 捜索体験</li><li>・ 山岳救助の実際を体験～要救助者と救助隊の連携を体験する<ul style="list-style-type: none"><li>・ 搬送</li><li>・ シナリオトレーニング</li></ul></li></ul>

※3：AまたはBのどちらかを選択受講します。

協力：北海道警察、富山県警察他（調整中）  
講師：北海道警察本部山岳遭難救助対策官  
北海道警察本部航空隊運航統括官  
富山県警察本部山岳警備隊  
山岳ガイド(調整中)  
他

◇ 都合により、プログラム、講師の一部が変更になることがありますので、ご了承ください。

定員：15名（予定）

受講資格：

- ・ 日本登山医学会会員
  - ・ 両日参加可能な方
- 注：1日のみの参加は認められません。

受講決定優先順位：

- ・ 受講決定は、振込完了順に、正式受講決定とする。
- ・ 但し、日本登山医学会認定山岳医・看護師制度にエントリーされている会員で当該教程未受講者は、以下の要領で優先する。
  - 一次締切日迄は全会員が申込できるが、エントリー者10人の枠を確保する。
  - 一次締切翌日～二次締切日迄は、全会員（当該教程既受講者含め）の中から先着順とする。
- ・ 既認定山岳医は定員に含めない。

札幌クラスタ合格要件：

- 国際認定希望者：①両日参加。原則として遅刻早退は認めない。  
②選択カリキュラムはAコースを受講すること。  
③事後課題に合格すること。
- 国内認定希望者：①両日参加。原則として遅刻早退は認めない。  
②事後課題に合格すること。

クラスタ受講後に制度エントリーした場合の単位の有効性について

認定山岳医・看護師制度にエントリーしていない受講者は、将来に遡ってこの札幌クラスタが単位認定されることはありません。ただ、正式エントリー資格のある会員であって、未だエントリーされていない方が受講された場合、受講後1ヶ月以内にエントリー手続を終了し、かつ札幌クラスタ所定の

## 全会員共通

事後課題に合格された場合に限り、2016年度札幌クラスタ受講に該当したカリキュラム（国際または国内）を有効単位とすることができます。

## 更新単位について

既認定山岳医（国際・国内）は2日間の受講を以て、更新単位5点付与する。原則として遅刻早退は認めない。

集合場所：手稲パラダイスヒュッテ

集合時間：2017年3月4日（土）午前7時40分受付開始 午前8時講習開始（厳守）

解散時間：2017年3月5日（日）午後12時15分終了、12時30分退出予定

宿泊：手稲パラダイスヒュッテ（管理人無しの山小屋）

必ずここに宿泊して下さい。

前泊・後泊不可

食事は1日目昼食・夕食を弁当手配（別途1100円程度徴収）。

2日目の朝食・行動食は各自用意。お湯は、毎食時、スタッフが準備します。

風呂無し、水道有り、トイレ有り

寝袋・マット・ヘッドライト必要

徒歩圏内にコンビニ等無し

費用：国際認定希望者 54,000円（消費税・宿泊費込み）

国内認定希望者・更新者・一般会員 43,200円（消費税・宿泊費込み）

1日目弁当別途現地徴収 2食で1100円程度、2日目は各自でご用意ください。

交通案内：最寄り駅JR手稲駅

テイネハイランド 札幌市手稲区金山172

<http://www.sapporo-teine.com/snow/access/other/>

テイネパラダイスヒュッテ 札幌市手稲区金山172-1

テイネハイランドスキー場手前最終コーナーから林道を200m程入る

<http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&ie=UTF8&om=1&z=18&ll=43.086755,141.196949&spn=0.002523,0.004383>

<http://watchizu.gsi.go.jp/watchizu.html?meshcode=64415105>

受付開始：2017年1月10日（火）午前9時

申込締切：一次締切 2017年1月22日（日）24時

二次締切 2017年2月13日（月）24時

申込方法：

申込先：[dimmsapporo@jsmed.org](mailto:dimmsapporo@jsmed.org)

申込手順：

### ①必要書類

1. 添付した申込用紙。（必要事項を記入してあること）

2. 山岳保険のコピー。（有効期限内であること）

上記を申込先メールアドレスまで送る。

（申込はメールのみ。その他で届いても受理しません。）

②申込書類の受け取り・受講可能（定員内であること）の確認メールを実行委員より受け取る

## 全会員共通

③振込を下記要領で行う（振込名の記載方法に注意）

④入金確認後、正式申込完了。

注意：申込完了順に受講確定。定員になり次第募集終了します。

### 参加費振込：

振込先：

みずほ銀行 神田駅前支店 店番号009

口座番号 普通預金 2296725

口座名 一般社団法人日本登山医学会 認定山岳医委員会

シャ)ニホントザンイガクカイ ニンテイサンガクイ イインカイ

最終振込期限：

2017年2月20日（月）

振込者の名前の記載方法：

姓+受講番号+サッポロ

例) カミコマキ26サッポロ

### 受講取り消しについて：

2016年度の募集要項の(10頁)記載に基づき、下記のように致します。

「(4)キャンセルポリシー：受講登録料はお返しできません。各コースの受講料も原則的にはお返ししません。但し、もっぱら運営者側の責任によりクラスが受講できなくなった場合は、そのクラスの受講料はお返しします。」

注意事項：・2017年度以降もこのクラス開催地は札幌を予定しております。

- ・3/4朝に千歳空港到着ですと、講習開始に間に合いません。3/3夜迄に札幌市内にお入りください。3/4朝は札幌市内から講習会場まで間に合います。最寄り駅のJR手稲駅直結の手稲ステーションホテルあり。
- ・3/4は、宿泊施設から会場まで、各自でお越し下さい。昨年は受講生同士のMLで、駅前で待ち合わせてタクシー乗り合いしていました。公共交通機関では間に合いません。(手稲駅→会場入口 車で30-40分。下車後雪原を徒歩7分。) 帰りのタクシー予約は、人数を確認し、実行委員で手配致しました。
- ・テイネハイランド施設内には宿泊施設はありません。
- ・冬の北海道は、公共交通機関の定時運行が困難です。タクシー利用も、雪道や渋滞で思う様に動けません。時間に余裕をもって行動計画をお立て頂けますよう、何卒よろしく願い申し上げます。
- ・天候により、稀に飛行機の運行が中止されることがあります。3月3日に来札できない、3月5日中に帰れない可能性もゼロではございませんが、今年度は余裕をもって早めに終了致しますので、ご了承下さい。
- ・上記状況を鑑みまして、受講生の緊急時用連絡網（携帯電話、携帯メール）を後日作成させていただき、スタッフ・受講生で情報共有します。緊急用連絡網への掲載を拒否される方は受講申込時にお申し出下さい。有事の際の連絡網掲載拒否の方への連絡は、最後になり得ることをご理解下さい。
- ・プログラム詳細、持ち物等は、受講確定者にご連絡させていただきます。
- ・その他、記載の無い内容に関しましては、その都度検討し協議の上、対応させて頂きたいと存じます。